

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育センターすきっぷ 香椎浜教室		
○保護者評価実施期間	令和 8年 3月 4日		～ 令和 8年 3月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和 8年 3月 18日		～ 令和 8年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	面談や担当者会議において、しっかりと保護者の要望を聞き取り、個別支援計画へ反映して支援へとつなげていく取り組みを事業所の職員一同で行う意識を強く持っている。	スタッフへの研修を継続的に実施して、安全面の質を担保するとともに、より質の高い支援ができるよう取り組んでいる。	地域への貢献をより充実させていくため、他事業所や相談員、学校などより強い連携を図ることができるよう取り組みを継続していく。
2	他事業所や学校との連携を重視し、移行支援の取り組みに重点を置いて事業所を運営している。	スタッフの働きやすさの拡充とともに事業所運営のために必要な業務が滞りなく行われるよう業務の効率化を常に検討している。	保護者ニーズに合わせたペアレントトレーニングや情報共有の場を提供する試みを検討していく。
3	利用者の困りに対して、専門性をもった評価や支援を行っていく姿勢を維持できている。	保護者ニーズの把握とともに、利用者にとって必要な支援を提供するため、支援の工夫と合わせ移行支援の取り組みをより拡充させるための連携に努めている。	より良い支援を行うことができるよう、職員の質向上のための研修の拡充を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の場に参加する機会を十分に得られていない点。	業務や支援へ時間を割く必要から、余剰の時間をうまく生み出せていない。	業務改善を行って、日常業務の負担軽減を図っていく必要がある。
2	必要なスキルを身に着的けるための研修機会を職員へ十分に提供できているとは言えない点。	拡充に努めてはいるが、様々なバックボーンを持った職員たちに適した研修の内容を拡充することができていない。	今後、研修の拡充を図り、より範化し、安定した研修を実施できるよう内容の再検討に取り組んでいく。
3	地域の放課後等デイサービス利用の需要を十全に満たして療育の機会を提供できているとは言えない点。	利用者が必要としている支援を実施してはいるが、その数には上限があり、すべての児童を受け入れることは現実的に難しい。	移行支援の取り組みを拡充していくことで、より多くの地域の児童に支援の機会を提供できるよう工夫をしていく。